


<p>教科： 自立活動</p>	<p>キーワード： きく, さわる, わかる</p>
	<p>教材名：『 手作り楽器（太鼓・ギター）』</p>
	<p>特徴： 太鼓は楽器に輪ゴムやボールをつけている。ギターは空きティッシュ箱と輪ゴムを使用している。2つの楽器ともに、身近な素材で作ることができる。</p>
<p>使用目的 音楽…楽器を鳴らす場面で、補助教材として使用する。 自立活動…音遊びなどの楽器を鳴らす場面で使用する。楽器を鳴らす際に、つかむ・ひっぱる・指先を動かすなどの手の動きを引き出すことができるため、個別課題の教材としても使用できる。 また、音が鳴るため、児童生徒にとっても活動の成果が分かりやすいと思われる。</p>	
<p>使用方法 太鼓…輪ゴムを使って太鼓の上にボールを置き、ボールを触ったり、引っ張ったりすることで音を鳴らすことができる。 ギター…弦の代わりに輪ゴムを使用している。指先で輪ゴムに触れると音を鳴らすことができる。</p> <p>使用事例： 音楽…合奏，楽器の練習 自立活動…音遊び，手を使った活動などの個別課題時に使用</p>	
<p>備考（準備物等）：</p>	